



令和8年度

# 5月 三大幼だより

江東区立第三大島幼稚園

令和 8年 4月 30日



三大幼 HP は  
こちらから



## こどもたちをともに支える

園長 安田 徳章

季節ごとに色とりどりの花が咲くことが自慢の、本園園庭と道路脇のフラワーロード。今年もフラワーロードでは、カラーが数本美しい姿をみせてくれています。先日「いつもきれいな花が咲いていて楽しませてもらっています」と、幼稚園前の道を通る方が草花の水やりをしていた用務主事に声を掛けてくださいました。

園庭のあちらこちらや保育室では、こどもたちが元気な声を響かせ、かがやく笑顔を見せてくれています。ご家庭でも、幼稚園での楽しかったことを話す姿や、頑張りを覚えるような表情をみせることもあり、成長を感じられているのではないのでしょうか。もしかしたら、3月までとは違う、少し戸惑うような姿をみせているお子さんもいるかもしれません。

新しい環境での生活や様々な人との出会い・関わり合いの中では、楽しいこともたくさんあれば、時には我慢しなければならないこともあると思います。園生活を送る中では、楽しさやつらさ、思い通りにならないことなど、様々な感情体験をすることになるでしょう。その一つ一つが、こどもたちの、この先の長い人生をたくましく生き抜く力を育てています。笑顔をかがやかせたり時には涙を流しながらもつらい気持ちを切り替えたりして、様々なことを頑張っ乗り越えていくこどもたち。

こどもたちが困難な場面を乗り越えていく上では、保護者の皆様の支えが大きな力になります。生活リズムを整え、元気な一日を過ごせるようにすること。幼稚園であった楽しかったことやちょっと大変だったことなどをじっくりと聴くこと。そして、こどもの揺れ動く様々な思いを丁寧に受け止めたり、ぎゅっと抱きしめたりすること。

保護者の皆様の、愛情たっぷりの関わりがこどもたちの育ちの支えになります。私たち教職員も、こどもたち一人一人の気持ちに寄り添い、丁寧に関わりながらも、トラブルや葛藤を避けるのではなく、それらの体験がこどもたちのこの先を生きていく力となるよう、こどもたちのつづきをしっかりと聴き、内面を深くみつめ、その育ちを支えていけるよう努めていきます。

もし、お子さんの様子で何か気になることがありましたら、どうぞ声を掛けてください。どんな小さなことでも構いません。お子さんの姿と一緒にみつめ、ともに支えていきたいと思ひます。



## 今月の指導のポイント



### 年中りんご組

幼稚園生活に慣れ、自分から興味をもった遊びに関わる姿が見られています。教師や友達と安心して過ごす中で、一人一人が自分のやりたい遊びを十分に楽しめるようにします。また、友達と同じものを身に着けたり、同じ動きをしたりして遊ぶことを通して、友達と同じ場で遊ぶ楽しさを感じられるようにします。

身支度の仕方や弁当準備では、手順を知り、やってみようとする姿が見られます。最後まで取り組む姿を認め、自分でできたという喜びにつながるようにしていきます。

戸外で過ごしやすい季節になってきました。固定遊具や砂場、鬼遊びなどで遊び、戸外で遊ぶ気持ちよさや楽しさを感じていくようにします。

### 年長にじ組

進級して1か月。りんご組の手伝いや当番活動、誕生会の司会など、年長組になったという気持ちを持ち、取り組む姿が見られます。

園庭で泳ぐこいのぼりは、グループの友達と体やうろこの色を相談して決め、作りました。

にじ組になり、新しい遊具や砂場、固定遊具などで友達と一緒に遊ぶ姿が見られています。今月は、自分なりのイメージをもったり実現したりして遊ぶ楽しさを感じられるようにします。また、自分の思いや考えを伝えながら遊びを進められるようにしていきます。

夏野菜やさつまいもの苗を植えたり、飼育物に関わったりする中で身近な自然にも関心をもてるようにします。戸外では鬼遊びやリレーなど、友達と一緒にルールのある遊びをする楽しさを感じられるようにします。